



Kathy Lien,
Director of Currency Research

gftforex.com
One World Financial Center, 200 Liberty Street
22nd floor, New York, NY 10281

BY KATHY LIEN

今日のFXマーケット 02.07.12
(2012年2月8日発行)

リスク選好復活！ユーロ 1.3250 を突破；株価も大幅上昇

通貨と株価は今日大幅に上昇し、EUR/USD は昨年 12 月以来の水準を付けた。S&P 500 も 8 カ月来の高値をつけたが、テクノロジー関連株の上昇が特に目を引き、ナスダック総合指数は 2000 年 12 月以来の高水準へと上昇した。こうしたリスク選好の高まりは、ギリシャが今週ついに PSI 交渉の決着を発表するとの、期待の高まりを反映する。バーナンキ FRB 議長による景気に対して慎重な発言も、ドル下落を通してユーロ高株高を後押しした。議長は先週金曜日に発表された非農業部門就業者数の大幅増加にも自説を曲げず、景気に対して弱気の姿勢を維持し、QE3 が依然選択肢の一つであることを伺わせた。量的緩和の追加実施と超緩和政策の維持に対する期待の高まりで、今日米国の株式市場は大幅に上昇した。今日の急騰をもたらしたのは「期待」以外の何物でもないと指摘することも可能だが、とにかく EUR/USD は大きく値を伸ばし、一週間続いた持ち合い相場を抜け出した。米ドルが日本円を除く全主要通貨に対して下落したという事実は、今日の動きがリスク選好の回復に由来することを証明する。今後とも EUR/USD が上昇を続けるか否かは、主にギリシャ問題の進展にかかってくる。ギリシャ政府当局者によれば、財政緊縮に関する合意文書の最終稿の作成が進展中とのことだ。トロイカ (EU/IMF/ECB) はパパデモス首相と会合を持ち、IIF 銀行団によれば協議は建設的であった。次のステップは主要政党党首との会談である。当初月曜日に予定されていた会談は火曜日に延期され、今日また水曜日へと延期された。延期の理由は事務処理の遅れとされているが、毎回延期の度に同じ理由が挙げられている。当社はことギリシャに関する限り、最終発表が実際に行われるまで、過大な期待は禁物であると考え。最終稿の完成は前進には違いないものの、主要政党党首がこれを検討する段階で重要な反対意見が出れば、交渉が頓挫するのは簡単である。党首たちは時間の切迫を完全には理解していないようだ。実際極右政党 LAOS の George Karatzaferis 党首は、「時間はまだある。国の将来を決するのだから、時間は工面する」と述べている。今後 48 時間に、EUR/USD はいっそう波乱含みの展開を見せるだろう。ギリシャの交渉は継続し、ECB は金融政策ステートメントを発表する。次の 3 年物長期資金供給オペ (LTRO) を月末に控え、ECB はおそらく木曜日の利下げを見送ることになろう。なお今朝発表されたドイツ 12 月の鉱工業生産は、2.9%の落ち込みを見せた。PMI と工場受注が増加し、製造業の好調さを示したことを考えれば、同数値の下落は意外である。水曜日にはドイツの貿易収支と経常収支が発表される。

今日米ドルに対して下落した唯一の主要通貨は日本円であった。リスク選好以外の主な理由としては、第 4 四半期を通して財務省による為替市場での覆面介入の実施が、当局発表により確認されたことが挙げられる。FRB による金融緩和と政策継続の確約が、投資家の米ドル買い需要を減退させたことも否めないが、リスク選好の復活を決定付けたのはギリシャ交渉妥結への期待の高まりである。仮に交渉が頓挫し、ギリシャがデフォルトを余儀なくされれば、ドル買い需要は復活する。一方バーナンキ FRB 議長は今日、上院予算委員会で証言を行ったが、その声に活気はなかった。金曜日に発表された非農業部門就業者数の大幅増加も、議長の現状認識を変更させるには至らず、むしろ「労働市場が正常な状態に復帰するには、長い道のりを経なければならない」と警告した。また景気の回復ペースは「苛立たしいほど緩慢」であり、「インフレーションは依然収まっている」とし、FRB が QE3 を選択肢として維持していることを伺わせた。

外国為替保証金取引や、CFD、デリバティブその他のレバレッジ取引には高いレベルのリスクが潜在しており、預託した資金を超えて損失を被る可能性もあるため、全てのお客様に適している投資商品とは言えません。本レポートの内容は

- 情報提供の目的にのみ供されるものとし、いかなる投資商品の提供・勧誘その他法的に拘束され得る行為、また、それら投資商品の推奨、助言等を意図したものではありません。
- マーケットに関する意見・予想はその正確性や完全性についてそれらを保証するものではありません。
- レポート著者の予想・意見は必ずしも、弊社及び弊社関係者の見方を反映したものではありません。
- 当社は本レポートの内容に依拠してお客さまが取った行動の結果に対し責任を負うものではありません。

弊社及び著者は投資サービス、法律サービス、会計・税制サービスあるいはその他のプロフェッショナル・サービスは提供しておらず、そのような必要が生じた際は適切なプロフェッショナルからサービスの提供を受けてください。同支店は、日本においては、グローバル・フューチャーズ・アンド・フォレックス・リミテッドとして第一種金融商品取引業者登録（関東財務局長（金商）第 268 号）および商品先物取引業者許可を取得しており、社団法人金融先物取引業協会および日本商品先物取引協会の加盟業者です。www.gftforex.co.jp © 2012 グローバル・フューチャーズ・アンド・フォレックス・リミテッド 著作権/著作権所有。無断複写・複製・転載を禁ず。GD08J.006.011212